令和３年度　第１回福岡県交通渋滞対策協議会

議事概要

１．　日　時　令和３年８月１１日（水）　１４：００～１５：３０

２．　場　所　福岡国道事務所　新館３Ｆ　Ｃ会議室

３．　議　事

（１）これまでの検討経緯
（２）主要渋滞箇所のフォローアップについて【協議・報告】
（３）福岡県内における渋滞対策の取り組み状況【報告】
（４）福岡県内の対策方針について【報告】
（５）今後の渋滞対策の方向性について【報告】
（６）新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う緊急事態宣言時における交通状況【報告】
（７）新しい生活様式における交通状況を踏まえた渋滞対策（TDM）【協議・報告】
（８）今後の進め方

４．　議事要旨

●対策済み箇所のフォローアップの結果、一定の解除要件を満たした箇所もあったが、コロナによる影響も払拭できないことから経過観察とし、コロナが落ち着いた後、再度フォローアップを実施することを確認した。
●福岡県内における渋滞対策の取り組み状況について確認した。
●今後の渋滞対策の方向性及び進め方について確認した。
●コロナ禍における福岡県内の交通状況の変化を確認した。
●新しい生活様式における交通状況を踏まえた渋滞対策（TDM）について、国道 202 号中洲地区付近においては関係者と協力を行い、主に広報活動により社会実験の参加者を募集することとし、国道 10 号湯川交差点においては関係者ヒアリングを行い、既存の取り組みとの連携を図りながら、広報活動により施策の促進を行うこととする。
●国道 3 号君畑交差点、高雄交差点、国道 202 号福岡外環状道路と国道 385 号が交わるがんセンター入口交差点及び野多目ランプ西向き出口の渋滞対策について、今後も関係者と協議・調整のうえ検討を進めることとした。

以上